

エア―遊具取り扱い説明書

必ずお読みください

レンタル品

◆エア－遊具 本体 . . . 1つ



◆ウェイト(20kg) . . . 8つ



◆送風機 . . . 2台
(予備1台)



◆グラウンドシート . . . 1枚



◆送風機用金具 . . . 1つ



◆ナットドライバー . . . 1つ



◆出入口用マット . . . 1枚



◆風速計 . . . 1台



◆取り扱い説明書 . . . 1冊

◆注意書きPOP . . . 1枚

設置方法

設置方法

手順① 遊具設置場所で、グランドシートを敷き、エア―遊具本体を縛っているベルトと保護シートを外します。

※保護シートとベルトは無くさないように気をつけてください。



設置方法

手順② 本体を広げます。

※広げる時、出入口側と送風口側の向きに注意して下さい。



設置方法

手順③ 本体が3つ折りになっているので左右に展開して下さい。



設置方法

手順④ 本体が広がったら、送風口とファスナーの位置を確認してください。
ファスナーは送風口の間にあります。

※ゾウ、恐竜、ネッシー、キリンは首元にもファスナーがあります。



ファスナーを閉める

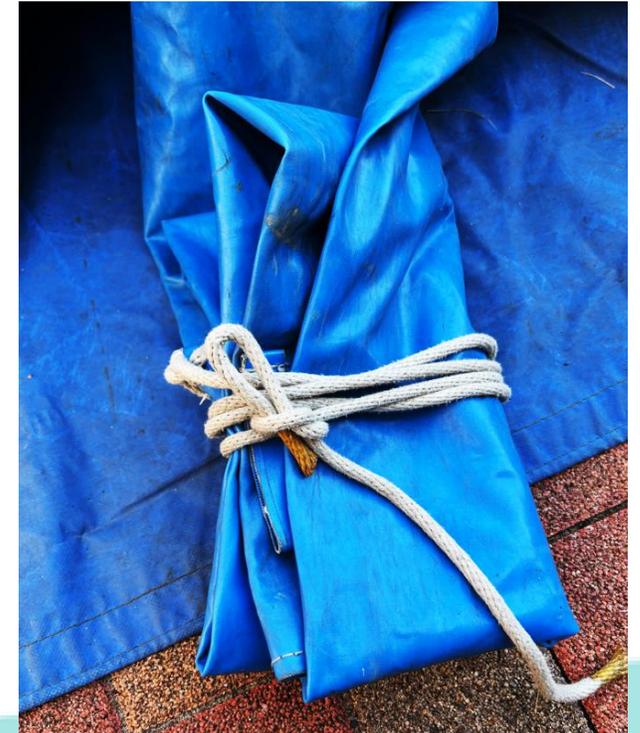


首元にあるタイプ



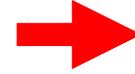
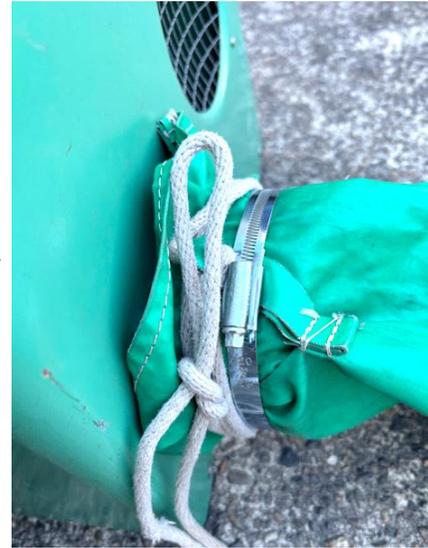
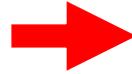
設置方法

手順⑤ 本製品は送風口を一つしか使用しないので、片方の送風口を空気が漏れないようロープで縛ります。



設置方法

手順⑥ 送風機をセットします。



送風口は真っすぐにして
ください。



送風口に金具を取り付けます。

エア遊具の送風口に金具を
通します。

金具をしっかり締め、
さらにロープを結びます。

※しっかり結ばないと電源
を入れた時に風圧で抜けて
しまいます。

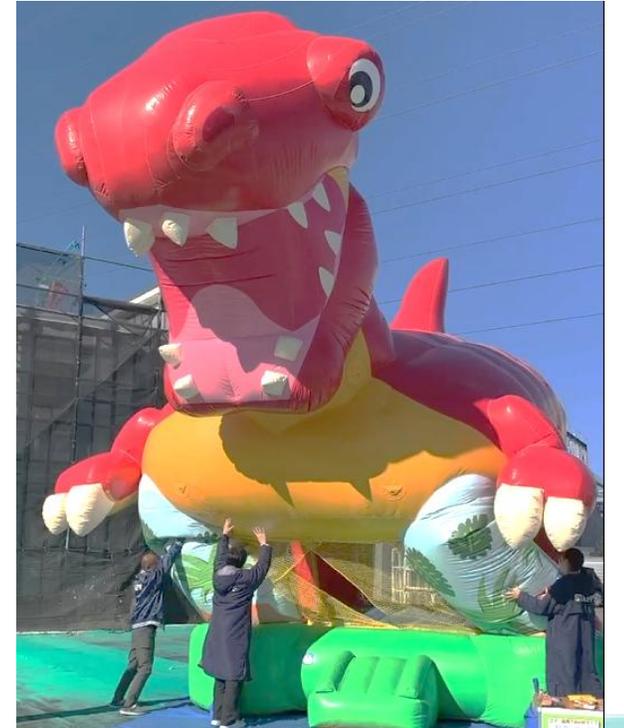


※折れ曲がったり、ねじれがあると空気を中に
送ることができません。

設置方法

強風時は、手順⑧から初めて下さい。

- 手順⑦ 本体を膨らませます。
送風機のプラグをコンセントに差し込むと空気が送り込まれます。



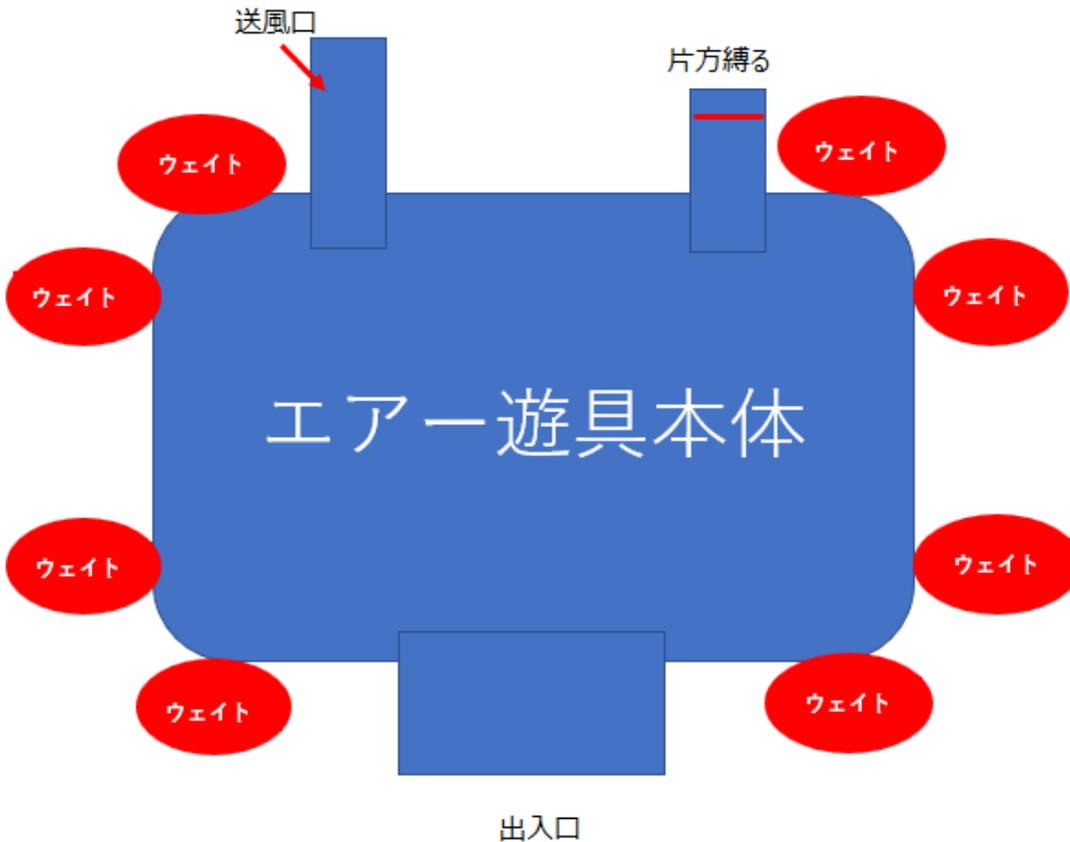
※立ち上げ時、前方と後方に
障害物がないか注意して下さい。

※下から押し上げると上手に
立ち上がります。

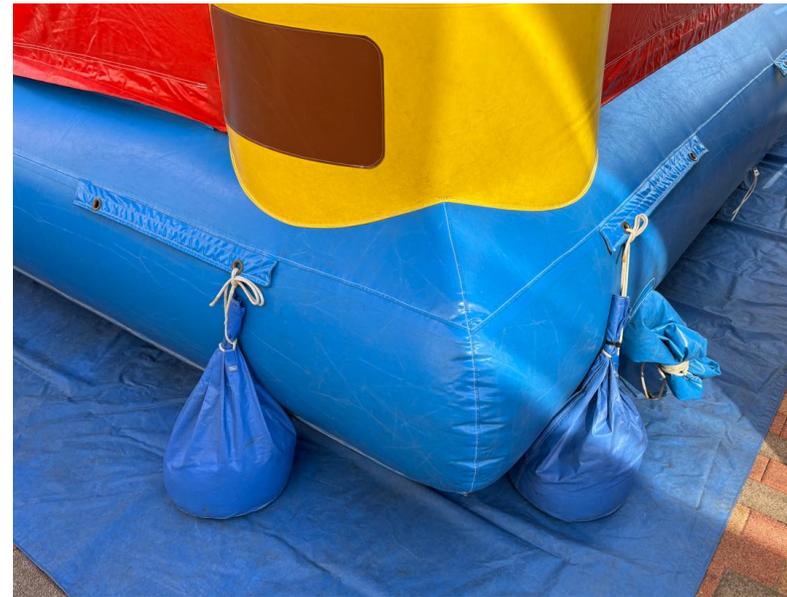
設置方法

- 手順⑧ 本体を固定する。
ウェイト 8つを本体に取り付けます。

ウェイト設置場所



風で飛ばされないよう、所定の位置に取り付けて下さい。



設置方法

手順⑨ 本体が膨らんだら、中に入って安全か確認してください。



確認ポイント

- ・ 空気圧が適切か。
- ・ 送風機が安定して動いているか。
- ・ 破損等がないか。

設置方法

手順⑩ エアー遊具周辺の注意



カラーコーンなどを置いて、送風機にお子様が触らないよう注意して下さい。



エアー遊具内は土足厳禁です。
出入口にマットから裸足又は靴下で
ご入場ください。

エアー遊具運営中の天候について

【強風時】

屋外で使用時は、風速計を使って、強風（風速 8 m/s 以上）の場合、運営を中断してください。※必ず当日の朝気象庁の予報を確認してください。



レンタル品の中にある
風速計を使用して下さい。

移動式タイプが倒れ11人を病院搬送 小田原

2016/3/30 22:14



事故に繋がる恐れがあります。

【雨天時】

送風機が故障しますので、素早くエアー遊具のウェイトを外し、グラウンドシートで覆いエアー遊具本体及び送風機が雨に濡れないようにしてください。

※水濡れによる送風機故障は、弁償して頂きます。



ウェイトを外し、
本体を素早く
たたみます。



グラウンドシートで
送風機等が
濡れないよう覆います。

片付け方法

片付け方法

- 手順① 周辺に障害物や人がいない事を確認して、送風機の電源を外してください。



片付け方法

手順② 送風機と本体を外し、ロープで縛っていた送風口と各ファスナーを開き、空気を抜きます。



ファスナーを開ける



もう一方の送風口のロープを外す



完全に空気が抜けたら、ウェイトを外します。

片付け方法

手順③ 左右の隅を持ち、中央に合わせてたたみます。



エア遊具本体は汚れ防止の為、
土足で乗らないで下さい。

片付け方法

- 手順④ 本体を足で踏んで空気を抜きます。図のように出入口から、送風口に向けて、空気を逃がして、できるだけ平にします。
空気が抜き終わったら、図のようにさらに半分をたたみます。



片付け方法

- 手順⑤ 本体の下に保護シートとベルトを敷きます。
この作業は最後に本体を巻く時必要になります。
本体を1/3位めくり、ベルトと保護シートをすべりこませます

最後に図のように本体を縛る
ベルトと保護シート



送風口から1/3くらいめくります。



めくったら、ベルトを輪っかがついた方を
本体の下にもぐりこませる



次に保護シートを本体の横幅に合わせて、
ベルトの上に敷く

片付け方法

手順⑥

保護シートをベルトが本体の下に敷き終わったら、もう一度本体を戻して、空気をしっかり抜きます。空気が抜けたら、手で巻いていきます。

必ず出入口側から巻いてください。送風口から巻くと空気が抜けません。



片付け方法

- 手順⑦ 本体を最後まで巻きます。
遊具本体を巻く時は、図のように、一人が踏みながら巻くと上手に巻くことができます。
最後の方まで巻けてきたら、送風口をたたんで巻きます。

踏みながら巻くときれいに巻きます



送風口をたたむ



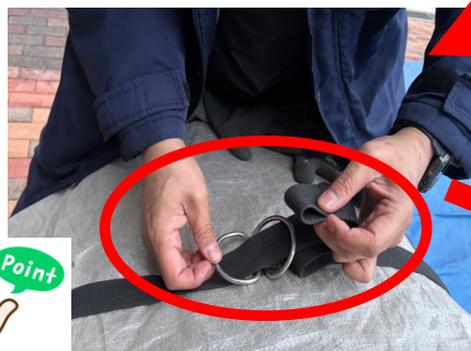
片付け方法

ベルトを使って本体を縛ります。

手順⑧



ベルトに輪っかを作る



作った輪っかをリングに通す



動画解説をご覧ください→



膝でベルトを押さえながら、下に引っ張ります。



ベルトを膝で押さえる

下に引っ張るとテンションがかかります

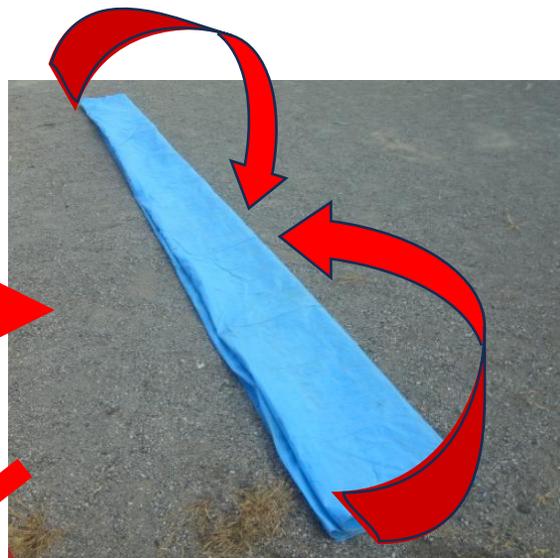


完成です。

片付け方法

最後にグラウンドシートをたたみ、備品等をまとめて終了です。

手順⑨



貸出品の返却忘れがない注意

